

# 英語科 学習指導案

日 時 平成30年11月8日(木) 6校時  
学 級 1年4組 (男子15名 女子18名 計33名)  
場 所 1年4組教室  
授業者 高橋 里美

1 単元名 Program 8 Origami  
(SUNSHINE ENGLISH COURSE BOOK 1)

## 2 本単元について

### (1) 教材観

この単元で、主人公である大介は、英語の授業で、折り紙が得意でいろいろな動物を作ることができることをクラスの生徒の前で発表し、その後、マイクやウッド先生と折り紙についての話をする。そしてその中で、ウッド先生の折り紙との出会いについて語られるという構成になっている。日本文化の一つであり、誰にとってもなじみのある「折り紙」を題材にしており、自国の文化に改めて目を向け、それについて英語を使って他国の人達に発信することのできる糸口にもなっている。また、大介が発表する際は、“Show and Tell”の方法をとっており、今後のプレゼンテーションに役立つものになっている。

言語材料としては、「能力」を表す助動詞の can と「手段・方法」を表す疑問詞の how が導入されている。「能力」を表す助動詞の can は、すでに小学校で学んでおり、生徒にとっては理解しやすい言語材料である。したがって、助動詞 can を使って、自分のできることを表現させたり、疑問文を使って相手のできることを尋ねたりさせるなど、コミュニケーションの幅を広げることのできる題材であると考えられる。

### (2) 生徒観

本校の英語科で目指す生徒像は以下のとおりである。

①自分のことや身近なことを発信することができる生徒

②他との関わり合いを持ちながら、積極的にコミュニケーションを図ろうとする生徒

授業には、概ね真面目な態度で臨んでおり、単語や本文の音読練習にも大きな声で取り組み、ペアで行う活動もしっかり行っている。男子は積極的に発表したり、発言したりする生徒が多いが、女子は消極的な姿勢が目立つ。夏休み明けの実力テストの結果から、「読むこと」「書くこと」については、女子は、男子を大きく上回っていることが分かった。この格差を少しでも解消できるように、今後、女子には自信を持って自分の考えを発表しようとする姿勢を身に付けさせること、男子には特にも「書く力」の向上を図ることを意識し、指導していきたいと考える。また、一学期を通して、帯活動として、フォニックス、教師との Q and A、アクションカードを使った活動を継続して行ってきたが、今後は、ペアやグループでの活動に移行し、個の活動を充実させたい。本単元は、自分のできることを級友に伝えたり、相手のできることを尋ねたりすることにより、お互いの理解を深めつつ、本校英語科の目指す生徒像に近づけるような言語活動になるよう工夫したい。

### 3 単元の指導目標及び評価規準

#### (1) 指導目標

- ア 自分や身近な人のできることやできないことについて説明や質問をしたり，答えたりすることができる。
- イ 手段や方法についてたずねたり，質問に答えたりすることができる。

#### (2) 単元の評価規準

コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
・積極的に自分や身近な人のできることなどについて説明したり，相手に質問しようとしたりしている。	・できることやできないことについて説明や質問をしたり，答えたりすることができる。 ・how で始まる疑問文を使って，手段や方法を尋ねたり，答えたりすることができる。	・本文の内容を聞いたり，読んだりして理解することができる。	・can を含む文，肯定文，否定文の形や意味，用法，答え方について理解している。 ・how で始まる疑問文の形や意味，用法，答え方について理解している。

### 4 単元の指導計画（7時間扱い）

時間	学習の内容と指導目標	評価規準	評価方法
1	○助動詞 can を使って，「できること」「できないこと」を伝えることができる。 ・can を用いた肯定文の形・意味・用法を理解し，表現する。	表現① 言知①	後日ペーパーテスト
2	○教科書本文の概要を理解することができる。	理解①	観察
3 本時	○Can you～?を用いて，相手ができることをたずねたり，適切に応答したりすることができる。 ・助動詞 can を用いた疑問文と応答文の形・意味・用法を理解し，表現する。 ・インタビューでわかったことをまとめる。	関心① 表現①	観察 後日ペーパーテスト
4	○教科書本文の概要を理解することができる。	理①	観察
5	○How～?を用いて，「どのように～しますか。」とやり方をたずねたり，答えたりすることができる。 ・how で始まる疑問文の形や意味，用法，答え方を理解し，表現する。	関心① 表現②	観察 後日ペーパーテスト
6	○教科書本文の概要を理解することができる。	理解①	観察
7	プログラム全体のまとめ	言知①②	ワークシート

## 5 本時の指導

### (1) 本時の目標

ア 積極的に自分や身近な人のできることなどについて説明したり，相手に質問しようとしていたりしている。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)

イ 助動詞の can を使って，相手にできることを尋ねたり，答えたりできる。

(外国語表現の能力)

### (2) 指導の構想

「思考力・判断力・表現力」を育てるための言語活動のポイント

1 グループごとに誰の特技なのかを話し合い，予想するとともに質問に必要な表現を考える。

「聞く」「話す」

2 インタビューの結果をグループごとにまとめる「書く」

### (3) 本時の評価基準

観点	B おおむね満足できる	努力を要すると判断された生徒への手立て
コミュニケーションへの関心・意欲・態度	間違いを恐れずに積極的に相手に質問をし，内容を理解してもらおうと努力している。	ヒントカードを準備しておき，必要な場合は使ってもよいこととする。
外国語表現の能力	伝えたい内容を正しく言うことができる。また，問いかけに対して適切に応答することができる。	1人で質問できない場合は，ペアで質問してもよいこととする。

(4) 本時の展開

学習過程	学習内容及び学習活動	指導上の留意事項	◇教具/◆評価
導入  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">見通し</div>  10分	Greeting  1 Warm Up  2 Teacher's Talk  3 学習課題の設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアでQ and Aを行う</li> <li>・前時にとった自分の特技についてのアンケート結果に触れる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ワークシート</li> <li>◇ワークシート</li> </ul>
展開  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">課題 解決</div>  30分	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-bottom: 10px;">             クラスメートの特技を調査しよう           </div> 4 学習課題の追求  <ul style="list-style-type: none"> <li>・インタビューをするために必要な表現について知る。</li> <li>・口頭練習をする(チャンツ)。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-bottom: 10px;">             言語活動① グループごとにワークシートに書かれている特技は誰の特技なのかを予想し、英語でどのように聞けばいいのか考える           </div> 5 学習課題の解決  <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ内の予想をもとにインタビューを行う。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-bottom: 10px;">             言語活動② インタビュー結果をもとに、誰の特技なのかを英語でまとめる           </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループごとに調査結果を発表する。</li> <li>・教師と生徒のやりとりを聞き、誰の特技なのかを確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時の学習内容や小学校で学習した表現を想起させる。</li> <li>・英文は書かせない。</li> <li>・全員がインタビューをするように分担させる。</li> <li>・英語を使って発表させる。</li> <li>・英語で答えさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆canを使って、尋ねたり、答えたりできたか。(表現の能力)</li> <li>◆積極的に対話しようとしたか。(関心・意欲・態度)</li> </ul>
終末  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">振り返り</div>  10分	6 まとめ  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシートに本時の振り返りを記入する。</li> <li>・あいさつをする。</li> </ul>		